



ココロ合せ チカラ合せ RENTAI

2022年2月1日
風早北部防災ネットワーク通信
第43号
発行：風早北部ふるさと協議会防犯防災部
kazahokufuru@gmail.com

↑ご意見・ご質問はコチラまで

柏市防災安全課との間で**協議を実施** 災害発生時の市の対応に関する 当会発要望への**回答を受けました**

令和2年12月に当会会長から柏市長に提出しましたコロナ禍での防災対策に関する要望の7項目（+今年度分防犯防災部長から提示の2項目）について、昨年12月23日に市防災安全課と協議（意見交換）を実施し、この9項目への市の見解（回答）を受けました。

その中から一部柏市から前向きな対応と受け取れる内容の回答がありましたので、その概要を以下のとおりお知らせします。

* * * * *

☆市内で広域な防災訓練の展開を目指したい！

【当会からの要望】柏市地域防災訓練を真に実効ある内容とする検証のためには、市内での広域な防災訓練が欠かせないものと考えます。市の対応は如何でしょう？



毎年11月に実施※
してきた柏市の総合防災訓練の際に
事前に各団体に対して防災訓練の実施
を呼び掛け、市内で広く一斉訓練の形
がとれるよう目指したい。 ※感染症拡大で中断中



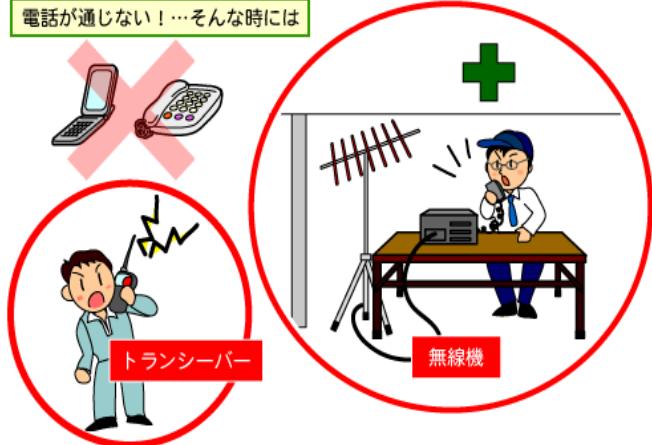


☆災害時の代替通信手段は各団体で用意を！

【当会からの要望】災害時に電話回線がパンクし、メールも繋がり難くなります。緊急連絡網は各団体で責任をもって用意しましょう。これを怠らないことで、あなたの地域の災害犠牲者数は着実に減ります。大規模災害から住民の生命を守るのは、日頃のこうした地域での心備えです。

代替通信手段の入手には各ふるさと協議会宛ての「ふるさと運動補助金」の活用をお願いしたい。各町会・自治会・管理組合にも、代替通信方法の整備が必須であることを訴えていきたい。

電話が通じない！…そんな時には



☆行政無線の部分使用への改修・通報方法の見直しを進めたい（予算確保を目指したい）・情報通報の手段

【当会からの要望】発災時の柏市行政無線の有効活用を求めます。無線通報の地域限定・部分的使用、サイレンの導入による確実な住民向け情報通報の実現を！



市内の行政無線の通報システムを改修し災害時に情報が必要な住民に確実に届くことを目指したい。サイレンの導入やアラート（警戒通報）発信の手段も検討して参りたい。そのための予算確保に努めたい。デジタル化の促進でL（エル）アラートでの確実な通報の実現を目指したい。



警報注意!

☆下段掲載の5段階警戒レベルの「3」で発令がされ、広報車が出動することになりました。

(令和3年3月に市の防災計画を見直し)



本件は、昨年10月の避難スイッチ講習会での会場からの指摘事項を受け柏市に確認、今年3月の地域防災計画にて変更となっていたことが判明しましたが、未公表であったものです。私たちの指摘により今回明らかになりました。

警戒レベル	住民が取るべき行動	避難の情報	雨の情報	川の情報
5	命を守って!	災害発生	大雨特別警報	氾濫発生情報
4	全員避難	避難指示(緊急) ・避難勧告	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報
3	高齢者など避難	避難準備	大雨・洪水警報	氾濫警戒情報
2	避難方法 確認	-	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報
1	最新情報に注意	-	早期注意情報	-

警戒レベル3で
防災無線の発信・
広報車出動に
なります

